

運転中に、前を走る車のナンバープレートの数字が気になることってありませんか。最近、数字を自由に選べる「希望ナンバー制」がすっかり定着。語呂合わせやこだわりの番号を付けるドライバーも少なくありません。誕生日、職業、あこがれの人の名前などバラエティー豊かで、なるほどと思わず膝を打つ“技ありナンバー”も。読売新聞の掲示板「発言小町」では、車のナンバーの意味を尋ねるトピが盛り上がっています。

## 「1123」は勤労感謝の日？

「そのナンバーにした理由を教えてください。」のタイトルで発言小町に投稿してきたのは、トピ主「ワイスピ」さん。車の運転中にほかの車のナンバーが目に入り、数字の意味が気になったと言います。特に、いろいろなところで見かけるのが「1123」という番号。「ただの興味本位です。有料でナンバー登録した方、なぜその数字にしたのですか？ 勤労感謝の日だからですかね？」と尋ねました。

このトピに60通以上の反響がありました。「1123」は「『いい日産』で日産車の好きな方が付けられていると思っていました！」と書き込んだのは、「7 of 9」さん。「『いい兄さん』という可能性もありますよ」という意見も。この指摘をした「さくら」さんによると、かつて放送されたドラマで、主役の常盤貴子さんが運転する車が「1151」（いい恋）の語呂合わせだったそう。視聴者はそこまでチェックしていたんですね。

「結婚20年。結婚してから5台目の車ですが、ナンバーは常に結婚記念日にしています」と書いたのは、「夫婦舟」さん。新婚時代の甘い感じを想像しますが、買い替えで車が変わっても数

字を引き継いできたのは、うっかり忘れてしまうのを防止するのが目的だったそうです。

子供の名前の語呂合わせにしているという「ピーコック」さんからは、「『1188』というナンバーを見ると、ちょっとイラッとしてしまいます」という本音も寄せられました。1999年に全国で「希望ナンバー制」が導入されて以来、「いい母」「いいパパ」と読めるこのナンバーは、人気ナンバーの一つです。「『ホントにいい母（パパ）なの？』『そんなことアピールしたいの？』」と書いてしまいます。（そんな）自分という人間の小ささにもうんざりします（笑）」とも書きました。

## 同じナンバーに笑顔で会釈

一推しのミュージシャンやタレントにちなんだ数字にしているという人もいます。

「稲葉一鉄」さんは「結婚するまでずっと178でした」と言います。B'zのボーカル稲葉浩志さんにちなんだ数字です。同じナンバーを見つけると、「笑顔を交わしたり、会釈したりしたものです」と連帯感が生まれるそうです。

「ヨンハ大好き」さんは、韓国人の人気俳優パク・ヨンハさんにちなんで、ナンバーは「8948」にしています。「（人から）変わっていると言われますが、うちの近くで2台見たことがあります」とのこと。

ほかにも、「830」（矢沢永吉）、「7216」（ゆずの「夏色」）、「5296」（コブクロ）などもよく知られています。「8008」は関ジャニ∞、「738」は安室奈美恵のファンかもしれません。

## ナンバーからあふれる地元愛

全国自動車標板協議会（東京）によると、2019年の希望ナンバーのランキングは、3ナンバー車が1位「1」、2位「8」、3位「3」、4位「5」、5位「8888」でした。5ナンバー車は「2525」、「1122」、「1」、「8」、「3」と続きます。軽自動車は「2525」、「3」、「1122」、「1」、「8008」となっています。縁起がいいとされる「1」や「3」、末広がり「8」のほか、「ニコニコ」「いい夫婦」の語呂合わせが根強い人気です。

地域別で見ると、富士山ナンバー（山梨県、静岡県）は「3776」（富士山の標高）、「223」（富士山の語呂合わせ）、「2236」（富士山麓）などが上位に入っています。川口ナンバー（埼玉県）では「1110」（数字が「川口」の文字に似ている）、一宮ナンバー（愛知県）に「138」（語呂合わせ）がそれぞれランキング入りしています。

このほかにも、「373」（大阪のミナミ）、「720」（ナニワ）、「583」（高野山の語呂合わせ、和歌山）、「1008」（千に葉で千葉）など地名にちなんだ番号があり、ドライバーの地元愛がうかがえます。

希望ナンバーを受け付けている各地の窓口には、思わず「なるほど」とうなってしまう、こだわりのナンバーの申請があるそうです。

「2 4 1 3」 (二十四の瞳、香川)

「3 0 0 3」 (立山連峰の雄山の標高、富山)

「5 9 9」 (高尾山の標高、八王子)

「1 0 9 1」 (入れ食い、釣りファン)

「1 1 7 3」 (いい波、サーファー)

全国自動車標板協議会の担当者は「誕生日や結婚記念日、子どもの名前など、希望ナンバーには家族の思いやこだわりが詰まっています。車にもナンバーにも愛着を持ってもらい、安全運転につなげてほしい」と話します。

車の名義変更や登録抹消に伴い、ナンバープレートは陸運局へ返納することになりますが、2017年から希望者は持ち帰ることができる「ナンバープレートの記念所蔵容認」という制度ができました。ナンバープレートの一部に穴を空けるなどの処理が必要ですが、お気に入りのナンバーを手元に置いておくことができます。

今度、車を購入する機会があったら、「1 1 2 2」 (いい夫婦) や「1 1 0 3」 (いいおっさん) なんて付けてみたいですが、ちょっと気恥ずかしいので、「6 4 5」 (無事故)、「8 9 8 1」 (厄払い) あたりで安全を祈願します。

(メディア局編集部 鈴木幸大)